外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議幹事会 (第1回) 議事概要

日 時:平成31年3月22日(金)10:00~11:00

場 所:官邸2階小ホール

出席者:杉田 内閣官房副長官〈議長〉、和泉 内閣総理大臣補佐官〈副議長〉、長谷川 内閣総理大臣補佐官 兼 内閣広報官〈副議長〉、古谷 内閣官房副長官補〈副議長〉、兼原 内閣官房副長官補〈副議長〉、辻 法務省事務次官〈副議長〉青木 内閣官房内閣審議官(内閣官房副長官補付)〈司会・進行〉、平井 内閣官房日本経済再生総合事務局次長【代理出席】、伊藤 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局地方創生総括官補、海堀 内閣府政策統括官(防災担当)、森山 内閣府地方創生推進事務局次長、住田 内閣府知的財産戦略推進事務局長、福田 内閣府大臣官房審議官【代理出席】、藤村 警察庁刑事局組織犯罪対策部長、栗田 金融庁監督局長、高田 消費者庁政策立案総括審議官、宮地 総務省大臣官房総括審議官、石岡 法務省大臣官房審議官(入国管理担当)【代理出席】、垂 外務省領事局長、茶谷 財務省大臣官房総括審議官、大山 文部科学省国際統括官、土屋 厚生労働省職業安定局長、大澤 農林水産省経営局長、風木 経済産業省経済産業政策局審議官【代理出席】、栗田 国土交通省総合政策局長、松澤 環境省大臣官房審議官【代理出席】

(以下、オブザーバー)藤本 内閣官房健康・医療戦略室次長、窪田 内閣府規制改革推進室次長

1. 議事

- (1) 特定技能制度の施行準備状況について
- (2)総合的対応策の進捗状況について

2. 配布資料

資料 1 特定技能制度の施行準備状況について

資料2 特定技能制度の施行準備状況(受入れ分野)について

資料3 総合的対応策の進捗状況について

3. 議事内容

- (1) 冒頭、杉田内閣官房副長官補から挨拶があった。
- (2) 法務省、外務省、から資料1について説明があった。
- (3) 厚生労働省、経済産業省、国道交通省、農林水産省から、資料2について説明があった。
- (4) 法務省、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部、国土交通省、内閣府(防災担当)、 金融庁、総務省、文部科学省、経済産業省、厚生労働省から資料3について説明があった。
- (3) 資料説明後、出席者から、下記のような意見があった。
 - 二国間取り決めについて、早期に9か国と結べるよう、法務省と外務省においては、 一層の努力をしてほしい。

- ・ 受入機関にしっかりと責任を持たせる必要があるので、分野を所管する省庁において徹底してもらいたい。
- ・ 介護のように技能実習生の受入れ実績が少ない分野については、技能実習生の受入れ実績が多く、先行事例の豊富な分野の良いところ、悪いところをよく参考にしてもらいたい。

以上